

～ たのしくボールであそぶために ～

■ できること（まわりへの 危険・迷惑 にならないボール遊び）

たとえば…

- ・ やわらかいボールをつかった遊び
- ・ ボールを遠くに飛ばさない遊び など

■ きをつけること

・ 道路の飛び出しに注意しよう まわり あんぜん かくにん 周りの安全をしっかりと確認しましょう。	・ かたいボールや重いボール、打つ道具を使わないようにしよう キャッチボール（軟球・硬球問わず） サッカーのパスなど遠くにボールを飛ばす遊びはやめましょう。
・ 人や物に向かって投げたり、当てたりしないようにしよう たてもん ふえん す つうこうにん ちゅうい 建物やフェンス、通行人に注意しましょう。	・ 集団での球技など、場所を独占する遊びはやめよう みんなが気持ちよく使えるように譲り合いましょう。
・ 声や音のボリュームに気をつけよう そうちょう しんや あそばない 早朝や深夜は遊ばないようにしましょう。	・ ごみは持ち帰ろう いえ もって かえりましょう 家に持って帰りましょう。

《公園利用者の方へ》

公園において、ほかの利用者の方や周辺のお住まいの方への危険や迷惑にならないようにボールで遊ぶための基本的な考え方です。

公園はみんなが使う公共施設であるため、ルールとマナーを守って利用してください。